

※「法律」は、私たち国民の自由を制限し、社会の秩序を維持するもの。「憲法」は、国家や政府や為政者の権力を制限して、戦争などの国家の暴走を防いで国民の人権を守ろうとするもので、これを「立憲主義」といいます。だから憲法を守るのは国家や政府の義務です。



## 九条はらまち

「はらまち九条の会」会報 No.136

2010(平成22)年6月15日(火)発行

14日  
梅雨入り

<1960(昭和35)年6月15日、日米安保条約反対のデモの中で、東大生 樺 美智子さんが圧死>

○日本国憲法第99条 天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の

【憲法尊重擁護義務】

公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負う。

この条文で憲法を尊重し擁護する義務は、天皇以下の公務員にあり、国民には憲法を守る義務は書いてありません。それはなぜか。日本の憲法は社会契約説という考え方にたっていて、人は生まれながらに人権を持っていて、この人権を守るために政府をつくって権限をまかせました。しかし政府は暴走する危険もあり、憲法を守るように命じられているのは国家や政府や権力を行使する人々と99条に明記。「国会議員たちが改憲をめざすなら議員を辞職して活動すべきだ」と、澤地久枝さんも言っています。

## 多数の与野党国会議員が所属 油断はできません!

「九条の会」を名指しで敵視する「新憲法制定議員同盟」の動き

◆皆様ご存知のように、日本国憲法を「押しつけ」としてあくまで復古的「自主憲法」の制定をめざす国会議員の組織に『新憲法制定議員同盟』というのがあります。

◆今から55年前の1955(昭和30)年7月に「自主憲法期成議員同盟」として結成。日本民主党、自由党、緑風会の国会議員らが参加し、初代会長は緑風会の広瀬久忠。

◆1980年代後半に一時低迷。2000年代に改憲論が活発になると超党派の改憲派議員の団体として大きな発言力をもつ。

◆2005(平成17)年に自民党は新憲法草案を発表。

◆2007(平成19)年3月、「新憲法制定議員同盟」に改称。改憲に積極的な安倍晋三内閣で「国民投票法」が成立し、改正案の審査機関として「憲法審査会」を設置。しかし、同年7月の参院選での与党大敗で、会は1度も開催されていない。

◆2008(平成20)年3月の総会で愛知和男幹事長は「九条の会」に対抗すべく、こちらでも地方に拠点を作っていかなければなりません」と語り、支部や青年会議所などを地方の拠点にすることを提案した。

◆2009(平成21)年8月の総選挙で与党を中心に改憲派の議員が大量に落選、メンバーの数が139名から53名に激減した。また福田康夫も鳩山由紀夫も会員だったが、福田は首相就任後の07(平成19)年11月に、鳩山は10年1月に退会している。

◆菅政権のもと、民主党の「憲法調査会」も復活します。私たち国民は、厳しく政府や議員の動きを監視する必要があります。

「新憲法制定議員同盟」役員名簿(2010年3月現在で、下線は昨年9月総選挙の落選大物議員です)

【会長】 中曾根康弘(元議員)

【会長代理】 中山太郎(自民・衆院)

【顧問】 衆院=海部俊樹、中山秀直、丹羽雄哉、瓦力、山崎拓、安倍晋三、伊吹文明、谷垣禎一(以上自民)、綿貫民輔、亀井静香(以上国民新)、参院=青木幹雄(自民)、元議員=塩川正十郎、奥野誠亮、森下元春、上田稔、倉田寛之、関谷勝詞、片山虎之助、栗屋敏信、葉梨信行、谷川和穂

【副会長】 衆院=津島雄二、古賀誠、野田毅、島村宜伸、深谷隆司、与謝野馨、高村正彦、二階俊博、町村信孝、額賀福志郎、大野功統、斉藤斗志二、杉浦正健、森山眞弓、堀内光雄、臼井日出男、石原伸晃(以上自民)、前原誠司(民主)、平沼赳夫、玉澤徳一郎(以上無所属)、参院=藤井孝男、尾辻秀久(以上自民)、田名部匡省、渡辺秀央(以上民主)、山東昭子(無所属)、元議員=小野清子

【副会長兼常任幹事】 衆院=保岡興治、鳩山邦夫、大島理森、船田元、金子一義(以上自民)、参院=鴻池祥肇、泉信也(以上自民)

【幹事長】 愛知和男(自民・衆院)

【副幹事長兼事務局長】 柳本卓治(自民・衆院)

【副幹事長】 中曾根弘文(自民・参院)

【常任幹事兼事務局次長】 衆院=平沢勝栄(自民)、参院=林芳正、岡田直樹(以上自民)

【常任幹事】 衆院=松原仁(民主)、下地幹郎(国民新)、参院=谷川秀善、中川義雄(以上自民)、亀井郁夫(国民新)、元議員=飯田忠雄、永野茂門

【監事】 萩山教蔵、木村太郎(以上自民・衆院)

(これはインターネット「ウィキペディア」からのコピーで、その後新党へ移るなどの変動がありますので、ご承知おきください。平成20年3月現在の全会員名簿には上記役員以外に、麻生太郎・大島理森・山本一太・片山さつき・佐藤ゆかり・松浪健太・亀岡偉民・久間章生・小池百合子・岩城光英・荻原健司・中山成彰・吉田泉・鈴木宗男・石原慎太郎の名もありました。)

この「新憲法制定議員同盟」の議員たちが中心となって、改憲のための『国民投票法』が成立します。しかし、同法は欠陥だらけの法律で、大変危険なものです。＜別紙＞『樺』をご覧ください。

# 基地はいらない

# 核の傘もいらない

【日本版】  
 基地を撤去し、核兵器を廃絶し、  
 憲法を改正し、平和憲法を堅持し、  
 国民の生命と財産を守り、  
 国際社会に貢献する。これが  
 私たちの願いです。

# 人間らしく生きたい

この意見広告は全国から寄せられた  
 賛同金によって実現しました。  
 その一人ひとりの  
 思いがこめられています。

## 9条・25条実現

市民意見広告運動事務局  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 Tel & Fax: 03-3423-0266  
 03-3423-0195  
 E-mail: info@kenkoukou.jp  
 http://www.kenkoukou.jp/

## 「はらまち九条の会」の名で 意見広告を出しました！

護憲・九条の実現・反戦平和・反軍事同盟・非核  
 をめざす「市民意見広告運動」事務局では、毎年の  
 憲法記念日に、全国紙の全一面を買い取り意見広告  
 を出しています。今年はあえて改憲をめざしている  
 『読売新聞』に＜左縮小コピー＞のように意見広告を  
 発表。経費は全国からの賛同金（団体3千円、個人2  
 千円）で。本会も賛同し、また本会員十数名のお名  
 前も見うけられました。



今年全国からの賛同者は八、  
 二〇一件でした。  
 この意見広告は毎年企画され  
 ていて、どなたでも応募でき、  
 氏名公表も匿名も自由です。  
 来年皆さんもどうぞご応募を！

### ▲ 5月3日憲法記念日付『読売新聞』全国版

### 事務局より

◆映画「いのちの山河」上映会は、朝日座での  
 試写会80名、朝日座310名、小高630名で、  
 合計1,020名の方が鑑賞されました。小学校の  
 運動会など、皆さん行事が重なる忙しい中での  
 ご入場、本当にありがとうございました。お陰  
 様で会計もなんとかかなりそうです。

◆野中広務氏が「官房機密費を政治評論家やジ  
 ャーナリストにばらまき、受け取らなかったのは  
 田原総一朗氏だけ」ということが今問題になって  
 います。テレビや新聞、雑誌などのマスコミで、  
 本当にこんな形で、政府の世論操作が数十年間行  
 われてきたのでしょうか。恐ろしいことです。

◆今イギリス議会で、イラク戦争参戦を厳し  
 く問い検証する作業が進行中で、ブレア元首相  
 が召喚され説明責任を求められたりしています。  
 アメリカに盲従した日本でも、小泉元首相らは  
 説明責任を果たすべきですが、そういう動きは  
 与野党ともに全くありません。

◆iPadも発売され、電子書  
 籍の時代になってきました。「会  
 報はインターネットのホームペ  
 ージで見ることが出来るから、もう紙の会報は  
 発行しなくてもいいのではないか」という意見  
 も届いています。みなさんはどうお考えですか。



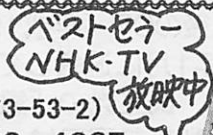
## 今年2010(平成22)年・本会年会費千円のご納入をお願いいたします

本会の年会費は例年12月までに納めていただきましたが、有効使用のため今年から7月末日を目安に納  
 入くださいますようお願いいたします。恐れ入りますが未納の方へのみ、8月の会報郵送と同時に「郵  
 便払込み用紙」を送らせて戴きます。手数料がかからない方法(ATMでの納入)も目下、検討中です。

◎8月に予定している「学習会」の持ち方・テーマ(例・「沖縄の基地問題と9条」など)  
 について、魅力あるアイデアを、会員皆様のお知恵、ご意見をお寄せください。

### 「はらまち九条の会」事務局員連絡先(市外局番 TEL0244)

- 平田慶幸会長 TEL24-1211
- 山崎健一事務局長 TEL22-8631(〒975-0014 南相馬市原町区西町3-53-2)
- 井上由美(会計) TEL22-7511・FAX26-0892 ○石田賢二 TEL22-4037
- 早坂吉彦 TEL22-0326 ○番場恵子 TEL22-0715



<名歌>「徴兵は命かけても阻むべし 母・祖母・おみな牢に満つるとも」石井百代  
 (作者75歳の時、1978年9月18日付『朝日新聞』朝日歌壇に掲載され、反戦の歌として知られる)